

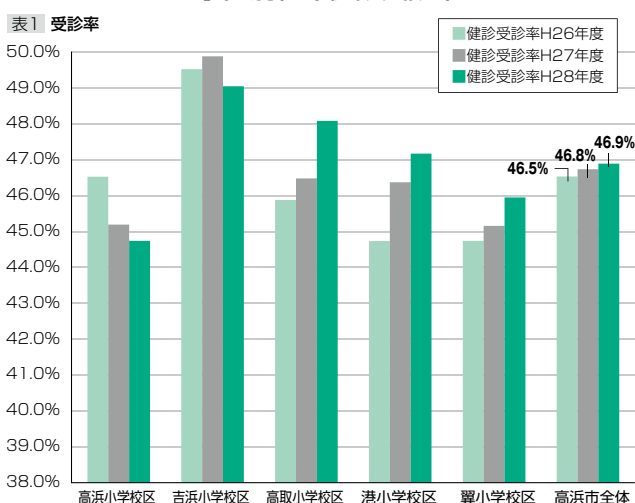
データヘルスで家族みんなの「健やかさ」を応援します



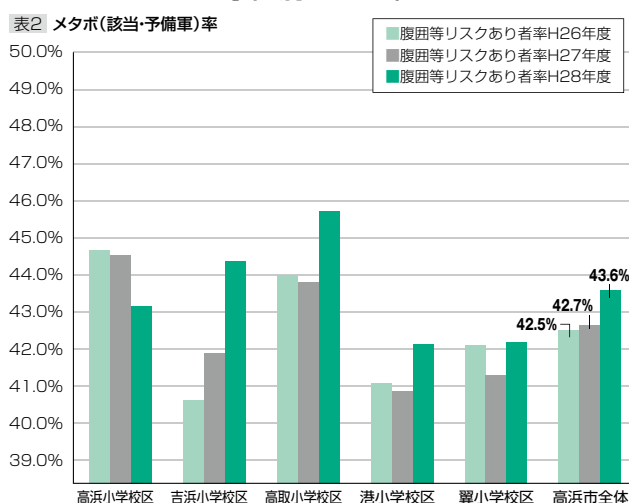
「データヘルス計画」は<医療><保健><介護>などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を図るための計画です。今回は国保加入者の健診結果をお知らせします。

ほとんどの学区でメタボ率上昇中！ あなたの健診結果にメタボ注意報？出ていませんか？

学区別経年健診受診率



学区別メタボ率



■学区別経年健診率（表1）

グラフは平成26年度～平成28年度の「特定健診」状況を「小学校区」別に分析したものです。

表の一番右側には、「高浜市全体の受診率」を示しています。平成26年度に46.5%でしたが平成28年度には46.9%と0.4ポイント上昇しています。

平成28年度の愛知県（平均受診率39.5%）との比較では、高浜市の受診率は高くなっていますが、今後も多くの国保加入者に健診の利用をお勧めします。



メタボリック症候群の目安

腹囲の基準は、
男性85cm以上
女性90cm以上



■学区別メタボ率（表2）

小学校区ごとの分析では、健診受診率、メタボリック症候群（該当者・予備群の率）で学区によって異なる傾向が出ました。

3年間の変化をみると、ほとんどの学区においてメタボリック症候群率（該当者・予備群）が上昇してきていることがわかります。

健診でメタボリック症候群を早期に発見し、生活習慣を変えて翌年の健診結果を改善していきましょう。

BMI、腹囲、血液検査（血糖・脂質等）、血圧の結果が基準値を超えている方は、過去3年分の健診データの変化をこの機会に確認してみましょう。

検診結果の見方をもっと知りたい方は問い合わせてください。

問合せ先 ・ 困市民窓口グループ ☎ 52-1111（内線279）
・ いきいき広場内保健福祉グループ ☎ 52-9871